

【東西コース: 利用 OD】

- ・主要停留所間の移動は少ない
- ・東金子地域、金子地域の方に多く利用されている

○主要停留所間での移動



○主要停留所間の OD を抜いた地域間の移動



図 1-30 東西コース利用 OD

⑥ ていーろーど 運行経費（市負担分）の推移

運行経費として市が負担している額は、全体運行経費から運賃収入を差し引いた額で集計している。

- ・H26 年度以降、車両の減価償却費用(約 100 万/年)が無くなったため、減少している。
- ・運行経費全体に対し、運賃収入は 6%である。

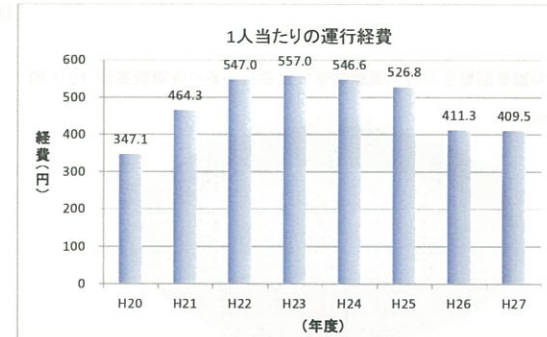
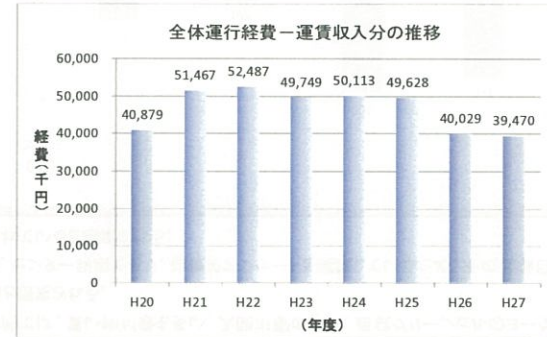


図 1-31 運行経費（市負担分）の推移

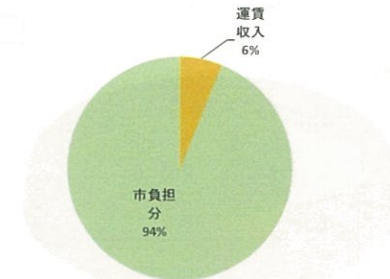


図 1-32 全体経費における運賃収入割合 (H27 年度)

⑦健康福祉センター直行バス利用実態

- ・年間 7 万人以上の利用者があり、ていーろーどの北コースより利用が多い。
- ・H26 年度若干の減少が見られたが、年々利用者数が増えている。

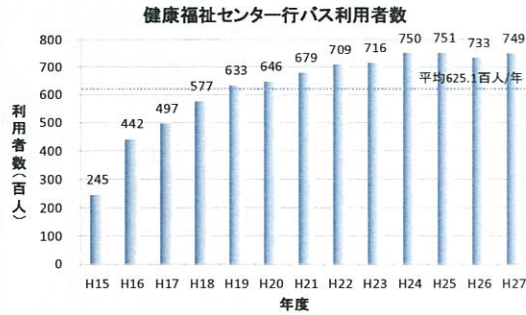


図 1-33 健康福祉センター行き直行バス利用状況

■健康福祉センター行き直行バス乗降状況調査結果

【調査概要】

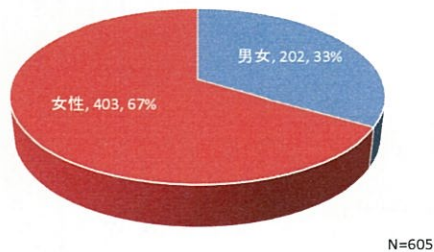
- (1) 調査日：平成 26 年 9 月 18、19、20 日（木、金、土）
- (2) 調査数：605 人

【調査結果】

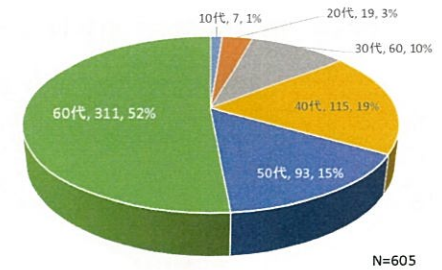
- ・男女比においては、女性が約 7 割を占めている。
- ・年齢層別では、60 代が最多の 52%となり、40 代以上が全体の 86%を占めている。
- ・未就学児の同伴については、全体の 2%程度となっている。

○利用者属性

男女比



年代



同伴未就学児の人数

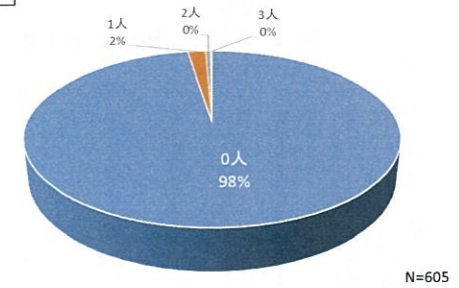


図 1-34 健康福祉センター行きバス乗降調査における利用者属性

○利用目的

- ・利用目的では、買い物が最も多い。入間市駅のペベ、西武グリーンヒルのヨークマート、イオン等の利用と想定される。
- ・次いで、センター利用であり、往復でアンケートを実施しているため、その他項目には帰宅も半数程含まれていると想定される。

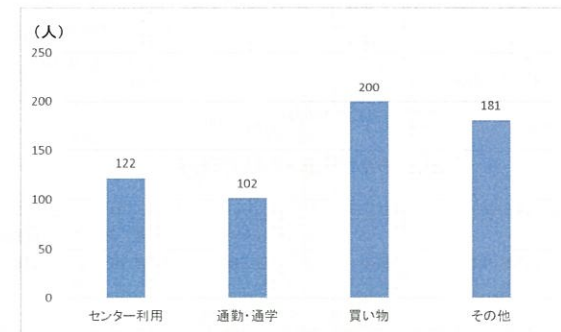


図 1-35 健康福祉センター行きバス利用目的

○停留所別乗降者数

・乗車・降車共に入間市駅の利用者が最多となり、各途中停留所でも駅利用者の1/2~1/3の利用者が点在しており、入間市駅を中心に他停留所と往来している状況である。

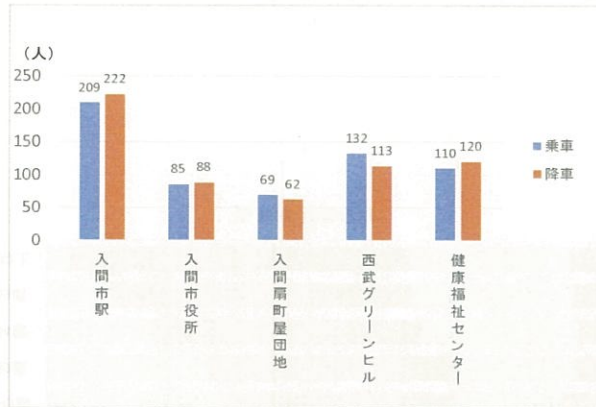


図 1-36 健康福祉センター行きバス停留所別利用者数

1-3. 公共交通に関する市民の意向

(1) 住民アンケート調査

1. 調査概要

- (1) 調査対象者：16歳以上の市民 3,010人（無作為抽出）
- (2) 調査時期：回答締切日 平成27年6月26日
- (3) 調査方法：郵送配布・郵送回収
- (4) 配布・回収数：

	票数
配布数	3,010
回収数	1,443
回収率	47.9%

2. 調査結果

①回答者の性別・年代

・男性約4割、女性約6割であり、年代は高齢者が若干多いものの、全年代から回答を得られた。

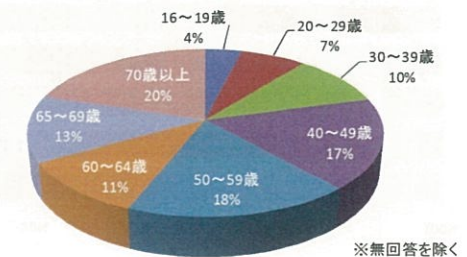
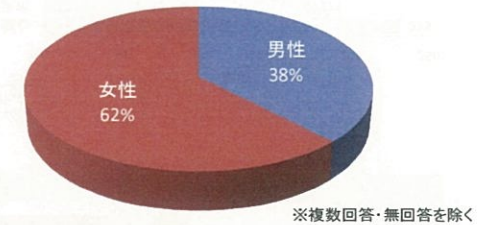


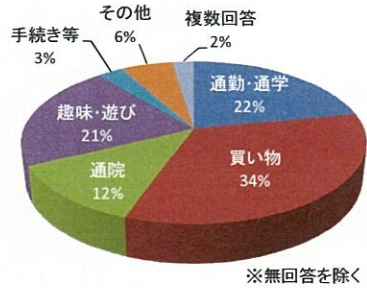
図 1-37 回答者属性



②移動の目的

- ・「買い物」が約3割、「通勤・通学」および「趣味・遊び」が約2割となっている。
- ・年代別では、高齢者ほど「通院」の割合が高い。一方で「買い物」は全年代で約3割を占める。

移動目的



移動目的×年代

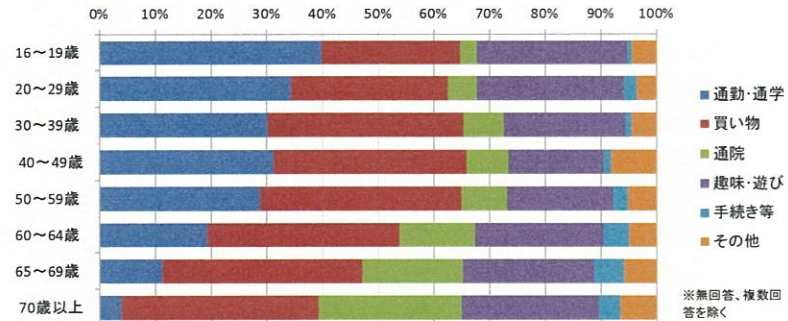
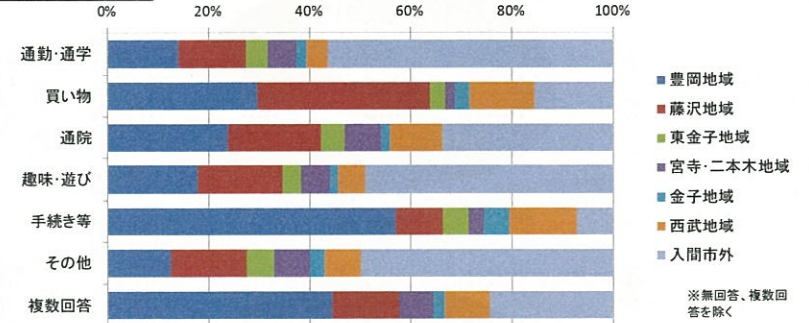


図 1-38 移動目的

③移動の目的地（市全体）

- ・「通勤・通学」では、「入間市外」が多く、特に都心や所沢市、狭山市など近隣市への移動が多い傾向にある。
- ・「買い物」は豊岡地域および藤沢地域が多い傾向にある。

移動目的×目的地



目的地（入間市外）の集計

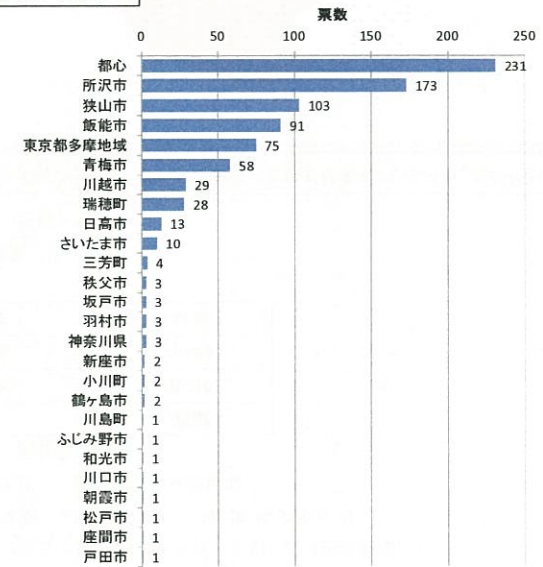


図 1-39 移動の目的地

④移動実態（地域別）

- ・「手続き」「買い物」目的では、「豊岡地域」「藤沢地域」を目的地としている場合が多い傾向にある。
- ・それ以外の目的では約半数が「市外」となっている。
- ・宮寺・二本木地域および金子地域では、「買い物」目的で「市外」に行く割合が高い。

居住地×目的地

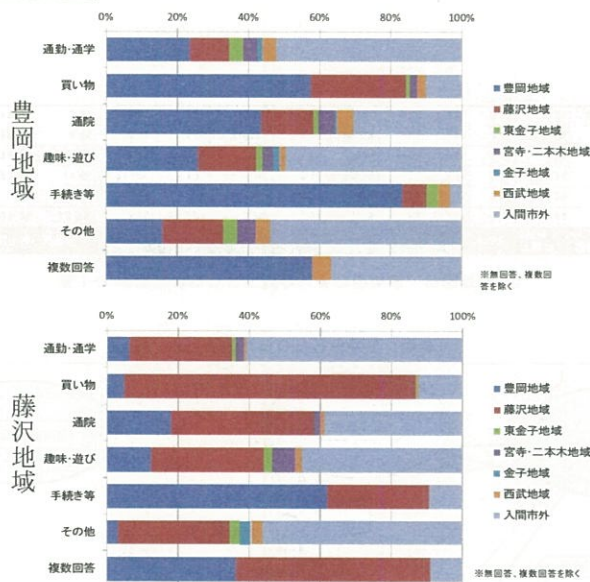


図 1-40 地域別移動目的と目的地 (1)

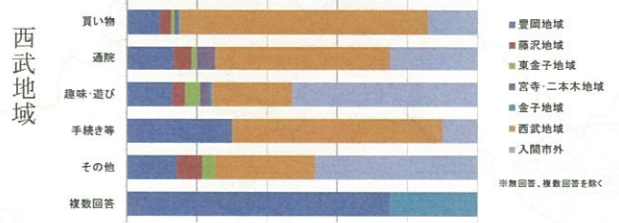
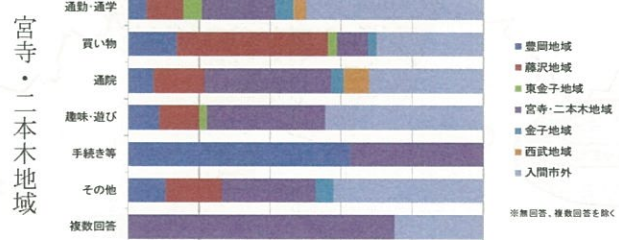
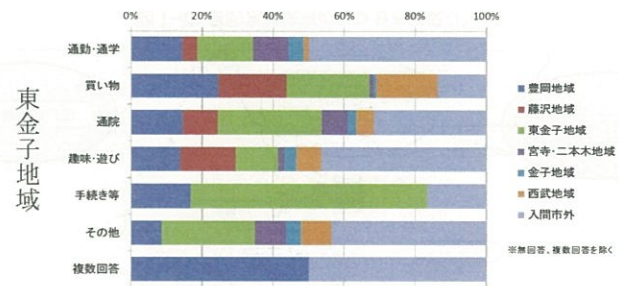


図 1-40 地域別移動目的と目的地 (2)



⑤移動分布

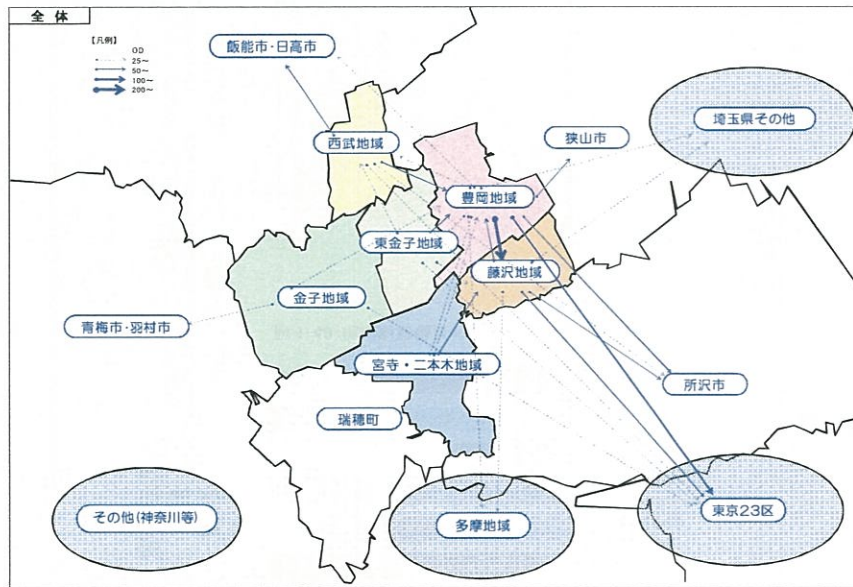


図 1-41 地域別のOD分布状況(全体)

表 1-3 地域別のOD分布割合(その他地域、無回答除く)

居住地	目的地	豊岡地域	藤沢地域	東金子地域	宮寺・二本木地域	金子地域	西武地域	豊岡地域	所沢市	狭山市	瑞穂町	青梅市・羽村市	飯能市・日高市	埼玉県その他	東京都
豊岡地域		39.3%	18.1%	2.2%	3.2%	0.8%	2.9%	9.7%	6.6%	6.9%	0.4%	0.8%	3.7%	2.7%	2.7%
藤沢地域		10.5%	48.8%	1.0%	2.3%	0.1%	0.9%	11.5%	11.0%	2.3%	0.0%	0.2%	2.5%	5.0%	4.0%
東金子地域		17.2%	11.4%	21.5%	4.7%	2.7%	8.4%	12.2%	8.0%	3.7%	0.5%	2.1%	2.7%	2.7%	2.1%
宮寺・二本木地域		10.9%	21.1%	2.4%	22.7%	2.8%	1.6%	4.2%	9.0%	3.6%	9.6%	4.2%	2.4%	2.4%	3.0%
金子地域		16.8%	4.4%	4.4%	4.0%	20.2%	2.4%	12.5%	3.6%	2.1%	2.6%	16.8%	3.1%	2.1%	5.2%
西武地域		12.0%	3.5%	2.2%	2.6%	0.6%	41.8%	8.8%	6.3%	3.8%	0.3%	0.3%	12.3%	2.2%	3.2%

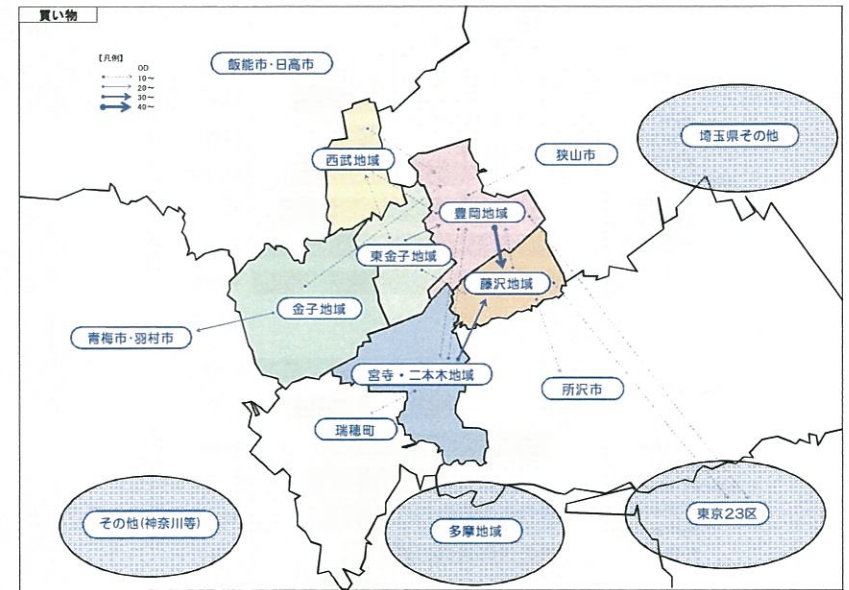
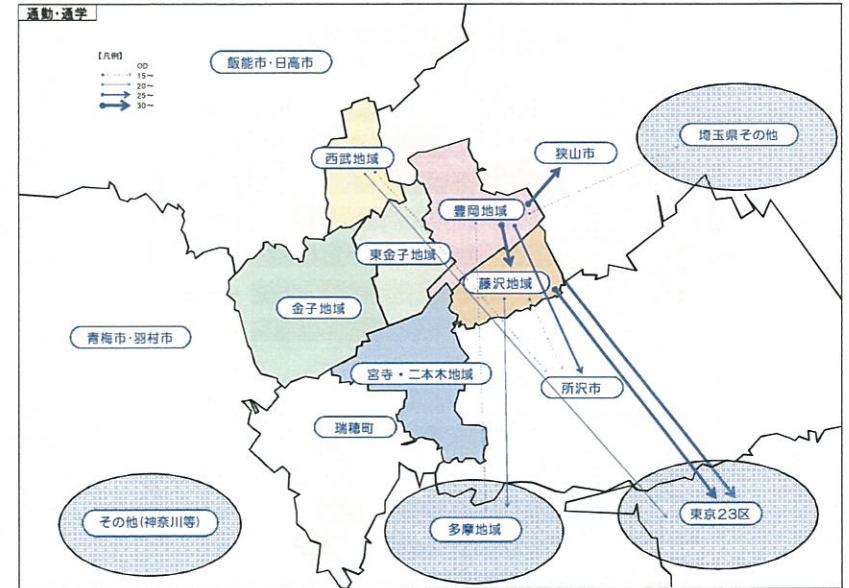


図 1-42 目的別地域別のOD分布状況(1)

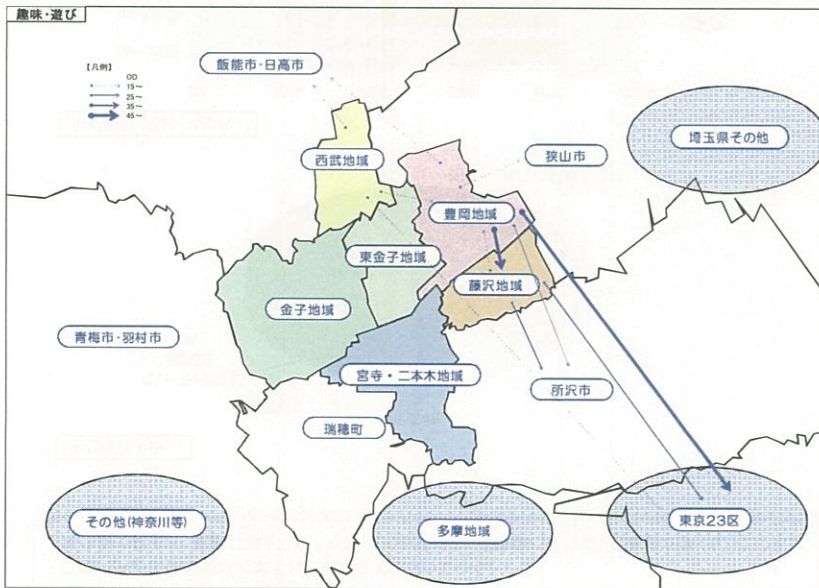
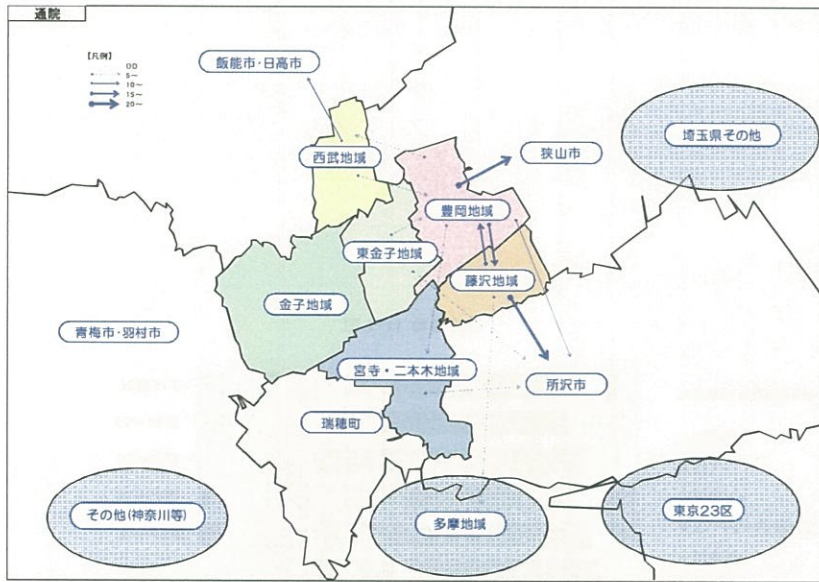


図 1-42 目的別地域別のOD分布状況(2)

⑥移動の頻度

- ・「通勤・通学」では、約 7 割が「ほぼ毎日」となっている。
- ・「買い物」では、約 4 割が「週 3・4 回」となっている。
- ・「通院」では、「月 1 日程度」が最も多くなっている。

主な移動手段 × 頻度

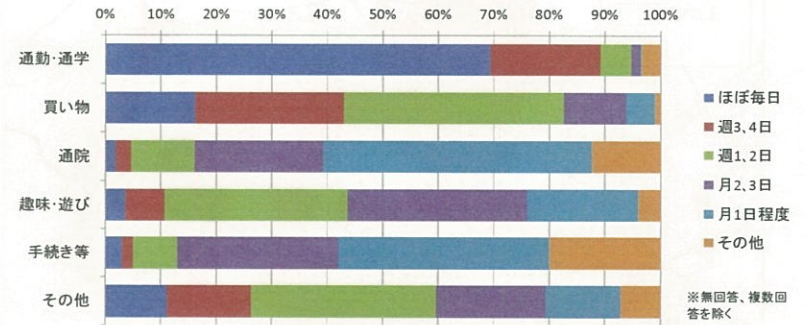


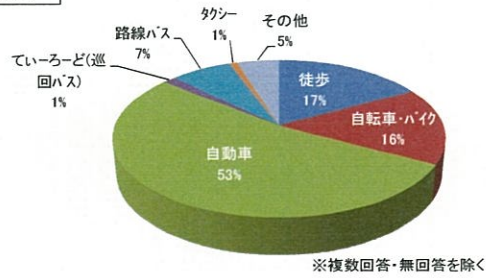
図 1-43 移動手段と頻度



⑦移動手段

- ・「自動車」での移動が半数を占める。
- ・路線バスおよび巡回バスはそれぞれ 7%、1%となっている。
- ・年代別で見ると、高齢者ほど「ていーろど(巡回バス)」「路線バス」の利用割合が多くなっている。

主な移動手段



主な移動手段 ×年代

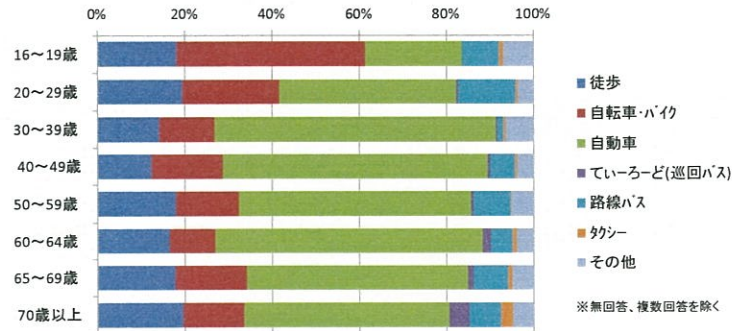
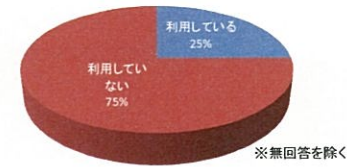


図 1-44 移動手段

⑧バスの利用状況

- ・普段バスを利用している方は約 4 分の 1 程度である。
- ・「月に 2~3 回程度利用している」方が約 3 割となっている。
- ・地域別で見ると、バスの頻度が高い箇所ほど多く利用されている傾向にある。

日常でのバスの利用状況



日常的に利用している方の利用頻度

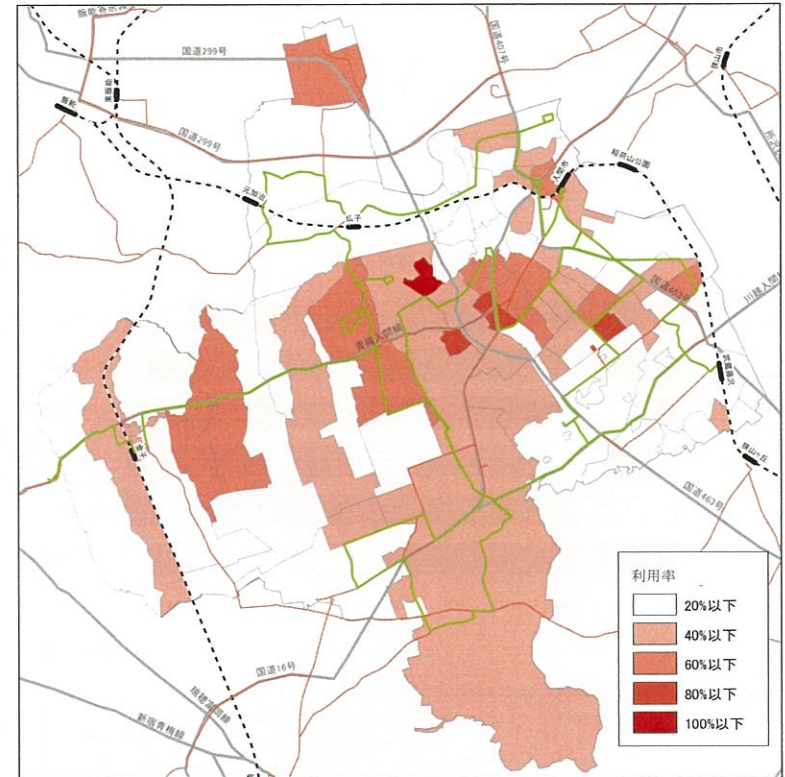
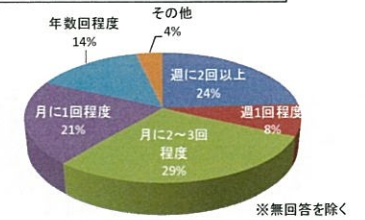


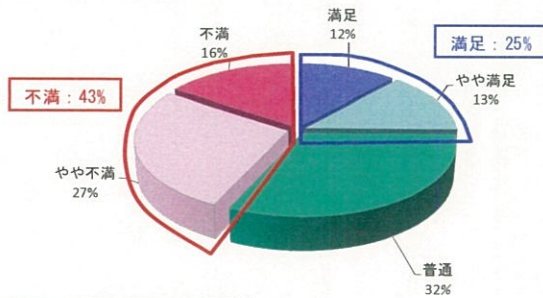
図 1-45 バス利用状況



⑨バス交通への不満

○不満と感じている割合が高い(43%)  
 ・満足が12%に対し、不満が16%と多く、満足にやや満足を加えて25%が満足と感じている一方で、やや不満を加えると43%を示し、満足を大幅に上回る。  
 ○金子地域、西武地域、宮寺・二本木地域は不満と感じている割合が過半数  
 ・金子地域、宮寺・二本木地域は不満の割合が50%を超えており、過年度実施の「第11回市民意識調査結果」と同様の傾向を示す。  
 ・西武地域でも不満の割合が過半数を示すが、市民意識調査の結果では満足度は比較的にそれ程低い値は示しておらず、重要度も低い結果であった。

バスに関する満足度



バスに関する満足度×居住地

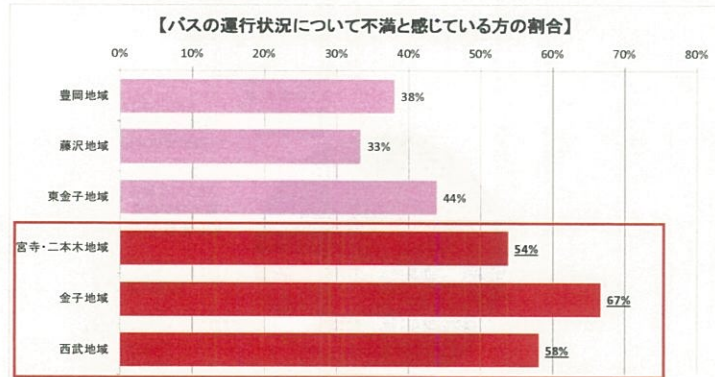
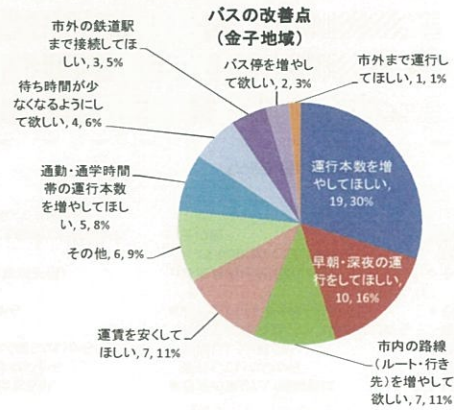


図 1-46 バス交通への不満状況

【地域別 バスに関する改善要望】

・不満割合が大きい3地域については、いずれも「運行本数を増やして欲しい」がトップとなっている。  
 ・早朝・深夜の運行や、市内におけるルート・行き先を増やして欲しいを合わせると、半数以上が、運行本数拡大を望んでいる。

○金子地域



○宮寺・二本木地域

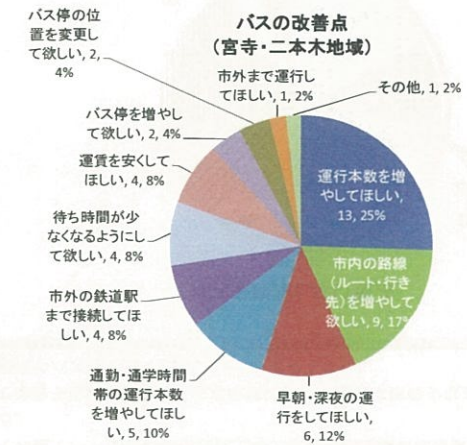


図 1-47 地域別バス交通への改善要望(1)

○西武地域

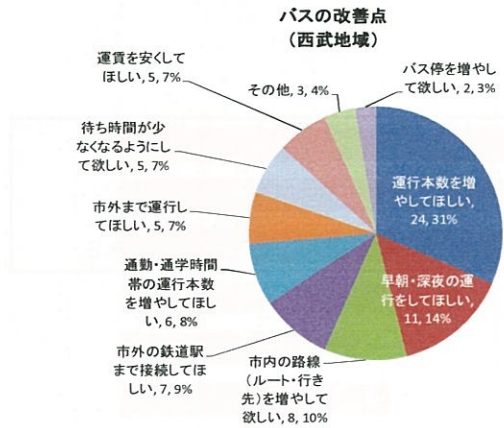


図 1-47 地域別バス交通への改善要望 (2)

○バスを利用しない理由 (普段使っていない方)

○約6割の理由がバス交通の利便性向上で改善可能  
 ・理由の上位は、「目的地在近くにありバスを利用しなくても良いから」といった内容であるが、その他でバス交通の利便性向上等で改善可能な理由は複数の意見全体で60%程度を占める。  
 ○地域別では金子地域、宮寺・二本木地域において運行本数の少なさを指摘し、その他地域では時間帯やバス停が近くにないなどの意見も多い。

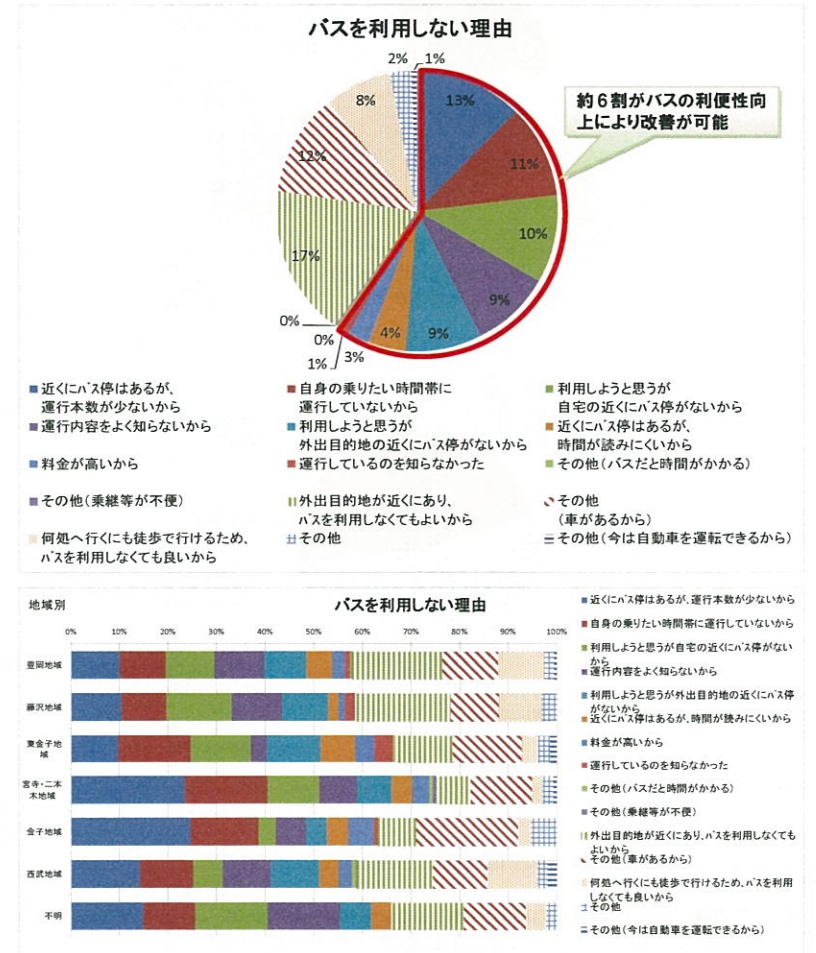


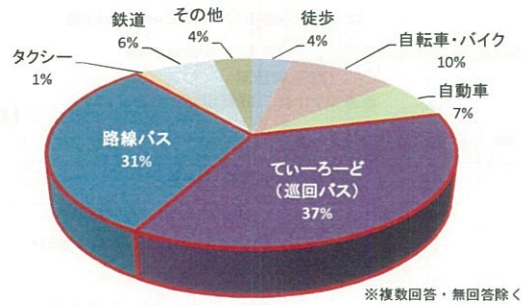
図 1-48 バス交通を利用しない理由



⑩充実させるべき交通手段

- ・充実させるべき交通手段として、「路線バス」「ていーろーど(巡回バス)」と答えた方が合わせて約7割にのぼる。
- ・宮寺・二本木、金子地域では、「路線バス」がトップであるが、その他の地域では、ていーろーどがトップとなっている。

今後充実させるべき交通手段



今後充実させるべき交通手段×地域別

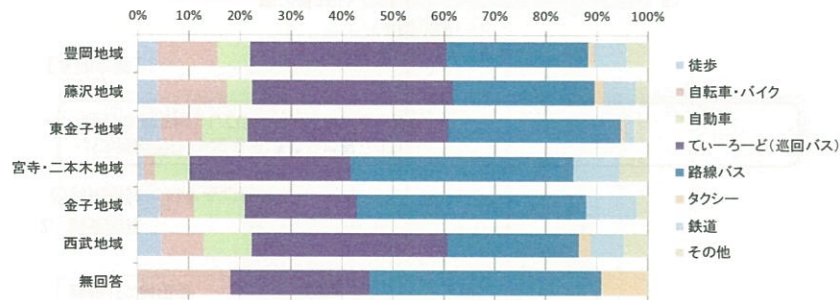
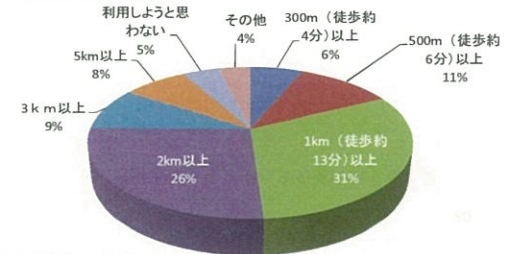


図 1-49 今後充実させるべき交通手段

⑪公共交通を利用する距離

- ・1~2km以上の距離になると公共交通を利用しようとする傾向が高い。
- ・高齢者はより短い距離で、利用しようとする傾向にある。
- ・普段自転車を利用する方は、より長い距離を移動する傾向が高い。

公共交通を利用しようと思う距離



公共交通を利用しようと思う距離(自転車利用者)



公共交通を利用しようと思う距離 × 年代

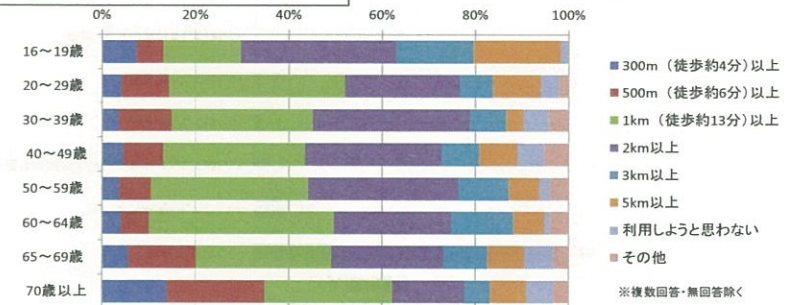


図 1-50 公共交通を利用しようと思う距離

(2) バス利用者意向調査

①西武バス利用者意向調査

1. 調査概要

- (1) 調査場所：入間市駅、武蔵藤沢駅
- (2) 調査日： 路線バス利用者：平成 27 年 6 月 29 日（月）
- (3) 調査方法： 調査員による利用者への直接聞き取り調査
- (4) 調査数

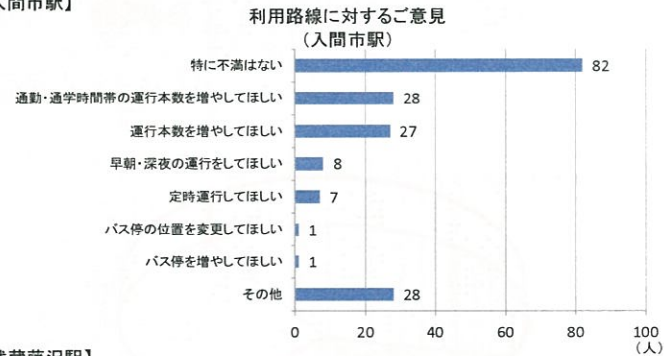
	入間市駅	武蔵藤沢駅
路線バス利用者	155	131

2. 調査結果

○利用路線に対するご意見

- ・バス利用者に、大きな不満要素は見られない。
- ・運行本数を増やしてほしいという声が多い。

【入間市駅】



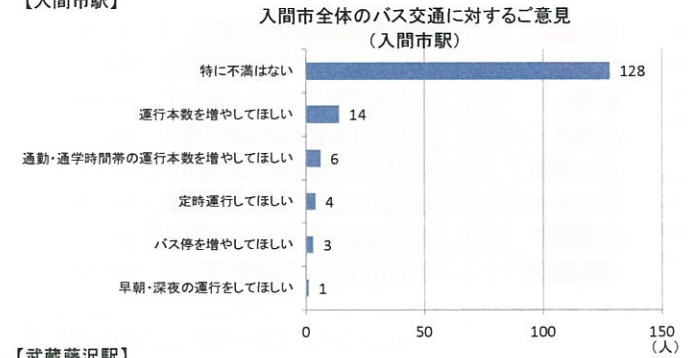
【武蔵藤沢駅】



図 1-51 路線バスに対する意見

○入間市全体のバス運行に対するご意見

【入間市駅】



【武蔵藤沢駅】

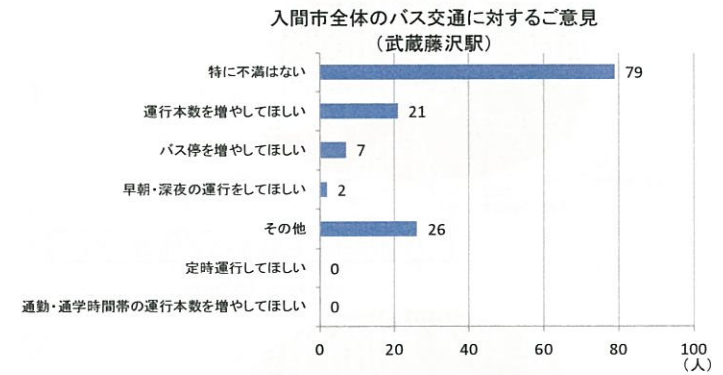


図 1-52 入間市全体のバス交通に対する意見